

株主の皆様へ

株主の皆様には、ますますご清栄のこととお慶び申しあげます。当社グループの第157期第3四半期（平成21年10月～平成21年12月）の業績のご報告をご送付申しあげます。

さて、世界経済は最悪期を脱したと言われておりますが、欧米、日本ではまだまだ楽観できる状況にはありません。当社グループを取り巻く環境を見ますと、民間設備投資が低迷しているほか、素材関連の事業分野では海外勢の生産能力の急拡大、資本提携など競争激化の動きや、原料価格の高騰も予想されるなど、厳しい状況が続いております。

しかしながら、厳しい状況の中でも、中国やインドをはじめとした新興国では、当社製品が関係する需要分野の成長が期待できます。加えて、温室効果ガス排出削減に向けた世界的な動きは、多種多様な省エネルギー技術、商品を保有する当社グループにとっては、大きなビジネスチャンスであると考えております。

当社グループといたしましては、引き続き収益改善の取組みに注力することはもちろんですが、今後の飛躍に向け、グループ全体の「ものづくり力」の強化と、新たなオンリーワン製品の創造に取り組み、ビジネスチャンスを確実にとらえてまいります。株主の皆様におかれましては今後とも変わらぬご支援を賜わりますよう宜しくお願い申しあげます。



代表取締役社長

佐藤 廣士

平成22年2月

●証券会社にお預けされていない株式について

ご所有株式が、「特別口座」で管理されています。

「特別口座」とは、証券会社にお預けされていない株式を管理するために、当社が特別に開設した口座です。特別口座では単元株式の売買ができないなど、制約があります。**証券会社の口座へ移管することをお奨めいたします。**

＜特別口座に関するお問い合わせ先＞

〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号

三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部

Tel.0120-094-777 (通話料無料 土日祝日を除く9:00~17:00受付)

●平成元年以前より当社株式をご所有の株主様へ

平成元年3月末の株主様に、1,000株につき30株の株式を交付しております（それ以前にも同様の交付を行なったことがあります）。このとき交付された株式が、現在は特別口座にて管理されている場合がございます。平成元年3月以前からの株主の方は、特別口座が開設されていないかどうか、ご確認をお願いします。

●株式手続きに関するお問い合わせ先

口座の種類	証券会社で承る手続き	三菱UFJ信託銀行にて承る手続き
特別口座	—	・証券会社の口座への移管 ・住所等の変更 ・単元未満株式の買取・買増 ・窓口取扱期間経過後配当金など
証券会社の口座	・住所等の変更 ・配当金受取方法の指定 ・単元未満株式の買取・買増など	・窓口取扱期間経過後配当金

●株主様工場見学会について

昨年11月末にご案内した株主様工場見学会には、約3,300名の株主様からのご応募をいただきありがとうございました。募集人数を超えたため、ご案内の通り、抽選とさせていただきます。ご理解を賜わりたく存じます。

なお、2月上旬に、当選者の方にはご案内状を、抽選に漏れた方にはその旨のご通知を発送いたしました。

平成22年3月期第3四半期（連結）の概況

経営成績

当第3四半期連結累計期間の我が国経済は、国内外における景気対策の発動や在庫調整の進展、海外経済の改善を背景に、持ち直しに転じました。また、海外においても同様に、中国で景気は回復した他、米国や欧州においても夏場以降持ち直しに転じました。

しかしながら、世界経済全体としては、前年同期の水準と比べると、落ち込んでおり、景気の低迷が続きました。

このような経済環境のもと、当社グループにおいては、鉄鋼関連事業の鋼材やアルミ・銅関連事業を中心に、第2四半期以降、販売数量は回復傾向にあるものの、当第3四半期累計期間の数量は、総じて堅調な需要に恵まれた前年同期の水準には届きませんでした。この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は、前年同期に比べ5,090億円減収の1兆2,063億円となり、営業利益は、平成20年末に立ち上げた収益改善委員会を中核とした総コストの改善活動に注力したものの、前年同期に比べ1,379億円減益の34億円となりました。また経常損益は、前年同期に比べ1,284億円減益の239億円、四半期純損益は、同じく799億円減益の379億円の、それぞれ損失となりました。



売上高**1,206,336** 百万円**営業利益****3,421** 百万円**経常利益**△**23,967** 百万円**四半期純利益**△**37,913** 百万円

※矢印は前年同期比

※記載の数値は第3四半期までの累計

事業別売上高情報

事業（セグメント）別の状況は以下のとおりです。

詳細につきましては、当社ホームページ「株主・投資家の皆様へ」サイト掲載の平成22年3月期第3四半期決算短信をご覧ください。

鉄鋼関連事業**521,398** 百万円**建設機械関連事業****191,847** 百万円**電力卸供給事業****61,558** 百万円**不動産関連事業****37,026** 百万円**アルミ・銅関連事業****188,196** 百万円**電子材料・その他の事業****29,420** 百万円**機械関連事業****208,847** 百万円**その他**△**31,958** 百万円

「その他」はセグメント間の内部売上高等の消去額です。

※矢印は前年同期比

※記載の数値は第3四半期までの累計

郵便はがき

平成22年3月期の連結業績予想

平成21年4月1日～平成22年3月31日

(%表示は前期比)

	平成21年10月29日 発表値	平成22年2月3日 発表値	差異
売上高	1,635,000百万円 △24.9%	1,675,000百万円 △23.1%	40,000百万円
営業利益	20,000百万円 △82.9%	35,000百万円 △70.1%	15,000百万円
経常利益	△20,000百万円 —	△5,000百万円 —	15,000百万円
当期純利益	△35,000百万円 —	△22,000百万円 —	13,000百万円
1株当たり当期純利益	△11円65銭	△7円32銭	4円33銭

上記の連結業績予想は、それぞれの発表日における予想数値です。
実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

配当状況

	1株あたり配当金 (円)			配当金総額 (年間) (百万円)	配当性向 (年間) (%)	純資産 配当率 (年間) (%)
	中間期末	期末	年間計			
平成22年3月期	0.0	予想 1.5	予想 1.5	—	—	—
平成21年3月期	3.5	0.0	3.5	10,525	—	1.9
平成20年3月期	3.5	3.5	7.0	21,053	23.6	3.6
平成19年3月期	3.0	4.0	7.0	21,541	19.8	3.8
平成18年3月期	0.0	6.0	6.0	18,673	21.5	4.0

※配当性向については、各期の当期純損益が損失（もしくは損失の予想）の場合、「—」と表記しております。

※平成22年3月期の期末配当については、上記のとおり1株あたり1円50銭を予定しております。